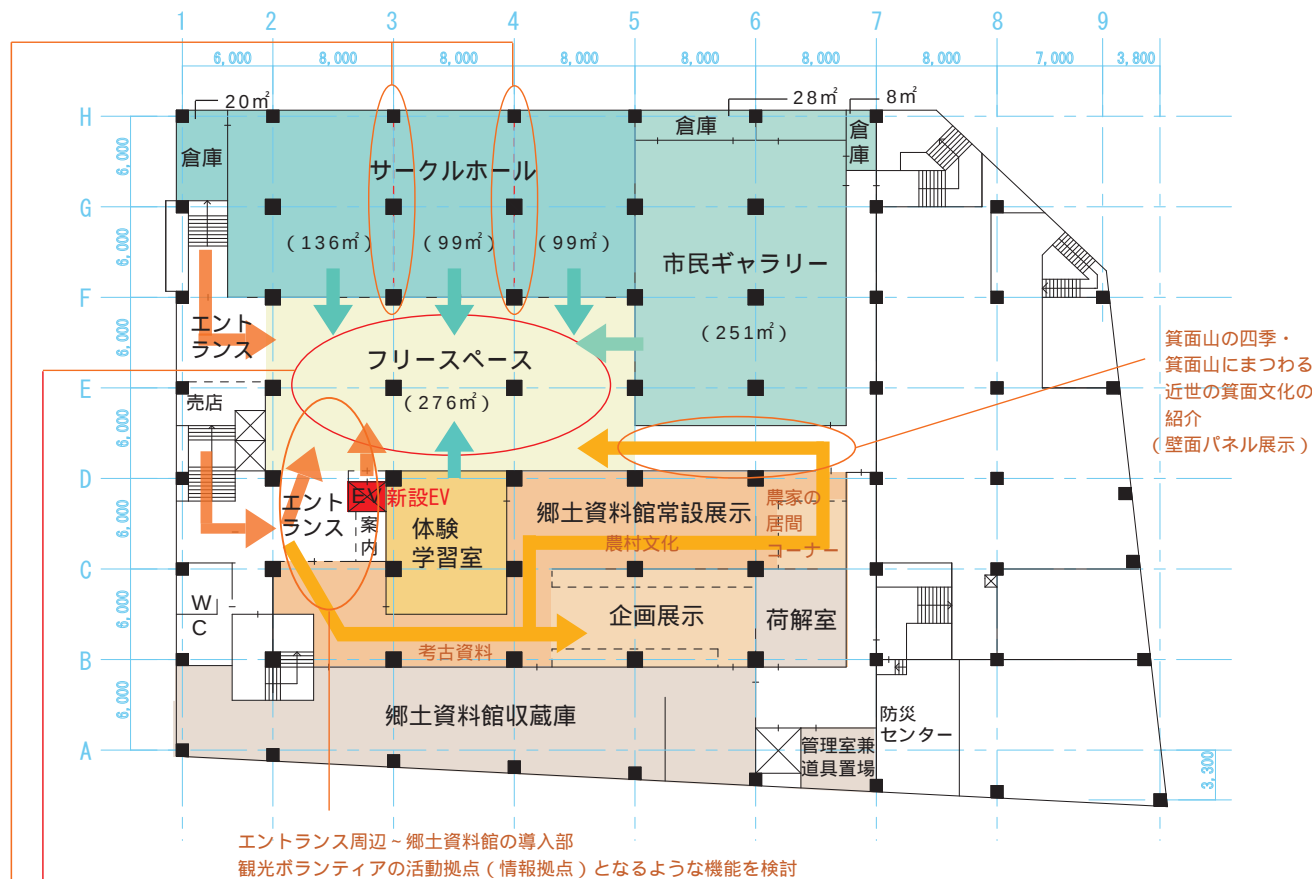


みのおサンプラザ1号館B1・1階の改修について

1. B1階のレイアウト案（改案）

1 : 500



- ・B1階の中心、全ての動線が集約する位置にフリースペースを設ける。地下であることの閉塞感を感じさせない広さの確保と内装のデザインを行うと同時に、B1階を利用する全ての動線が集約する位置に設けることで、集いの空間を形成する。
- ・サークルホールは可動間仕切りで3部屋に分割可能とすることで、中規模の会議・集会施設としての用途にも使用可能な汎用性をもたせる。

- 1Fからの動線
- 郷土資料館観覧動線
- 文化活動施設出入口

フリースペース（集いの場）に集約

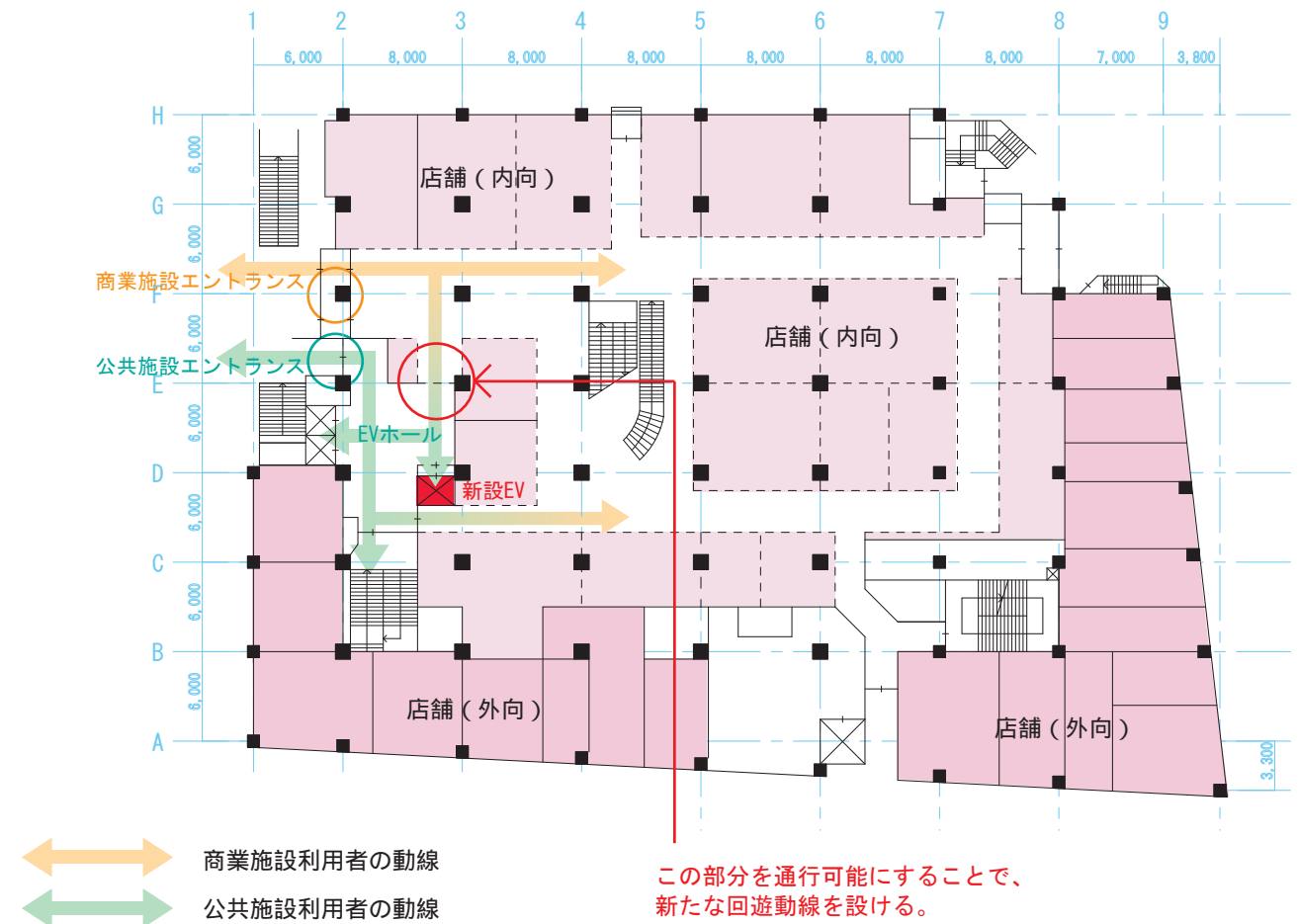
「まちと人の活動発信拠点」として機能させ、情報発信ブースや「まちなりたち（近代の箕面）」をテーマとした模型展示スペースを設置したり、市民展の際の会場として市民ギャラリーと一体化して利用するなど、様々な活用を行う。



フリースペースのイメージ（例）

2. 1階西側エントランスの動線の改修案

1 : 500



- 商業施設利用者の動線
- 公共施設利用者の動線

この部分を通行可能にすることで、新たな回遊動線を設ける。

○ 公共施設と商業施設をつなぐ新たな回遊動線の確保

- ・B1階～1階をつないでいる西側エントランス付近のエスカレーターを撤去して、図の場所にB1階～1階をつなぐエレベーターを設置する。エスカレーターの開口部は床で塞ぎ、図の○印の部分を通行可能とすることによって、やや閉鎖的な西側エントランスに新たに開放的な回遊動線を設ける。
- ・これによって新設EVからアイストップの位置に1階商業空間の一部が見えるようにし、公共施設利用者の商業施設利用を誘導する。

○ EVホール空間の拡張と商業者の情報スペースの確保

- ・この改修により、1階EVホールが拡張されるため、エントランス付近にゆとりのある空間が出来る。
- ・また、この場所に文化センターの掲示板に加えて、2階交流スペースで展開されているような商業者の情報スペースを新たに設けることで、公共施設利用者に店舗情報、商業活動情報をアピールし、販促に繋げることが出来る。

但し、この改修によって改修部分は一部共用から全体共用にかわり、区分所有者の共用持分割合に影響が出ることが考えられる。検討を進めるにあたって、権利者の合意形成が必要となる。

